

海洋プラスチックごみに対処するための G7 イノベーションチャレンジ(概要・仮訳)

全ての国は海洋プラスチック汚染の問題に対処する上での課題に直面しており、プラスチック製品のより持続可能な使用を促進し、プラスチック廃棄物を削減するための解決策を必要としている。

G7 各国は、各国の専門性と優先事項を考慮しながら、プラスチックのライフサイクル全体を通じてより持続可能なプラスチック管理によって対処するためのイノベーションを促進するため、国際的又は国内の取組に個別又は共同で着手することをコミットする。本チャレンジを支援するため、G7 資源効率性アライアンスを通じて各活動について情報共有することにコミットする。

本チャレンジの実施に当たっては、持続可能で実現可能で永続的で経済的に実行可能でかつ拡張可能であるとともに、地域の状況を考慮した革新的解決策の奨励、世銀やアジア開発銀行等の国際金融機関の活用や慈善基金を含む代替アプローチ等の追求を目指す。

本チャレンジの目的は、革新的な社会又は技術の解決策の開発にインセンティブを与え、プラスチックの廃棄管理を改善する革新的な方法を見つけること等を通して、資源効率性を高め、海洋プラスチックごみを削減することであり、イノベーションの促進のための具体的な目標には、以下の点が含まれる。

① 製品設計・廃棄物防止

- ・ リサイクルされていない製品の資源効率性、耐久性、再利用性とリサイクル可能性を高める製品開発と管理プロセスの開発
- ・ 市場創出のためリサイクルされた再生材を製品に組み込むプロセスの開発
- ・ 使用中に摩耗及び破損することによって非意図的に放出されるマイクロプラスチックを可能な限り設計によって削減する解決法の開発

その他、持続可能なプラスチック及び代替品の開発・使用、プラスチック材料のロスを抑える生産プロセスの改善

② 廃棄物・廃水管理及びクリーンアップ

- ・ 費用対効果が高く、移転可能な方法による廃棄物管理の主要流出国支援
- ・ プラスチック廃棄物の収集、リサイクル及び処理における費用対効果の高い新技術及びインフラ開発
- ・ 使い捨てプラスチックの収集、リサイクル及び回収を改善する技術の促進
- ・ 混合プラスチックのリサイクル技術の開発及び既存技術の改善
- ・ 漁業及び船舶からの海洋へのプラスチック流入の防止等の措置の強化

その他、離島に適した廃棄物管理技術、水路や海岸線の浄化技術の開発等

③ 市場、教育、普及啓発

- ・ 廃プラスチック及び再生プラスチックの新市場を産むビジネスモデルとアプローチ方法の開発（特に主要流出国における地元の企業家を支援）
- ・ プラスチックペレットの損失削減等のバリューチェーンに沿った革新的なパートナーシップの構築

- ・ 海洋ごみ及びマイクロプラスチックの正確な量と分布、環境影響、人への健康影響を把握する方法論の開発及び共有

その他、管理改善のための官民連携の構築や地域密着型の解決策の支援等

実施メカニズム

官民連携、G7 各国内の枠組み、世界銀行などの多国籍組織の信託基金及び民間組織など第三者組織の懸賞コンテスト等により実施する。